

●入試名称 大 学 (問合せ先等)	学部・学科 〈専攻・コース〉	募集 人員	出 願 資 格				選 考 方 法	2017年度入試日程					備 考	2016年度入試結果						
			出願 時区分	現 浪 区 分	成 績 基 準	取 活 得 動 資 格 績		小論文(字数・時間)・面接 (実施形態)・その他 *提出書類(志願票以外)	工 期 前 面 接 間	事 体 験 授 業 接 接	出 願 期 間	試 験 日		合 格 発 表	入 学 手 続 日	合 否 判 定 評 価 法 、 地 方 会 場 、 新 増 設 、 そ の 他	出 願 者 数 (エントリー 数)	合 格 者 数	競 争 率	
●AO入試 日本福祉大学 ★入学広報部 TEL(0569)87-2212 〒470-3295 愛知県知 多郡美浜町奥田 要項：〒共無料 出願：ネット	*スポーツ科学-スポーツ科学	前25 中 後	専	現	(注)	×	本学部の教育目標を理解し、 求める人物像と合致している 者	書類審査・提出課題レポ ート・面接 (注)出願前に本学教職員と 最低1回の個別面談が必要 (書類)自己アピール書、調 査書	—	(注)	前9.9 後 9.16	9.25	9.30	10.11	*合否判定法は非公表 (注)「求める人物像」 は要項確認 (注)面談はAOガイド ンス、オープンキャン パス、進学相談会等 で実施 (注)オープンキャン パス→7月10日・17日、8 月21日・28日、10月9 日・23日 (注)スポーツ科学部の 成績基準→要項確認 (注)社会福祉学科は左 記の4専修に改組 (新設)スポーツ科学部 =スポーツ科学科(申 請中)	前58 中 後3	54	1.1		
	社会福祉-社会福祉 〈*行政〉	前10 中 後	専	現	3.2	△	(1)本学部の教育目標を理解し、 社会や人間の抱える問題と解 決のあり方に深い興味・関心 を持つ者、(2)自ら課題を見つ けてその課題解決のために、 文献やフィールドワークなど 適切な学習方法を選択し、意 欲的に学ぶ者、(3)クラブ・生 徒会・ボランティア・地域活 動などで培った人間性や協調 性を発展させて、学生生活に おける学習や活動に意欲的に 取り組むことができる者		—	(注)	前10.3 後 10.11	10.16	10.21	10.31		前19 中3 後1	18	2	1	1.1
	〈*子ども〉	前16 中 後																		
	〈*医療〉	前22 中 後																		
	〈*人間福祉〉	前23 中 後																		
	子ども発達 -子ども発達<保育>	前18 中 後	専	現	3.2	×	(1)本学科の教育目標を理解し、 人間や社会に強い関心を持つ 者、(2)グローバルな課題を解 決するために、学んだり考え ることに意欲のある者など		—	(注)	前11.28 後 12.5	12.11	12.16	12.26		前10 中2 後1	10	2	1	1.0
	〈学校教育〉	前7 中 後																		
	-心理臨床<心理臨床>	前13 中 後																		
	〈簿記心理〉	前10 中 後														前6 中1 後0	6	1	1	1.0

(新規実施)

前58
中1
後3前19
中3
後1前5
中0
後0前10
中2
後1前6
中1
後0

●入試名称 大 学 (問合せ先等)	学部・学科 〈専攻・コース〉	募集人員	出 願 資 格				特定条件・求める学生像等	選 考 方 法 小論文(字数・時間)・面接 (実施形態)・その他 *提出書類(志願票以外)	2017年度入試日程					備 考 合否判定評価法, 地方 会場, 新增設, その他	2016年度入試結果				
			出願 時区分	現 浪 区 分	成 績 基 準	取 活 得 動 実 績 格			工 期 下 リ 間	事 前 面 接	体 験 授 業	出 願 期 間	試 験 日		合 格 発 表	締 切 手 続	出 願 者 数 (エントリー 数)	合 格 者 数	競 争 率
●AO入試 日本福祉大学 (続)	健康科学-リハビリテーション 〈作業療法学〉	⑩ ⑩	専	現	3.8	×	(1)リハビリテーション領域の 専門職として医師や他の専門 職と連携しつつ, 作業療法の 利点を伝えられる者, (2)対象 者の身体的・精神的・社会的 側面に対しさまざまな援助が 与えられる者, (3)作業療法学 の専門分野に対して, 常に向 上心と研究心を持ち, 質の高 い技術が提供できるように努 力できる者	書類審査・提出課題レポー ト・授業(40分)・面接 (注)出願前に本学教職員と 最低1回の個別面談が必要 (書類)自己アピール書, 調 査書	-	(注)	⑩9.9 } 9.16	9.25	9.30	10.11	*合否判定法は非公表 (注)全学部とも「求め る人物像」は要項確認 (注)面談はAOガイド ンス, オープンキャン パス, 進学相談会等で 実施 (注)オープンキャン パス→7月10日・17日, 8 月21日・28日, 10月9 日・23日 (注)リハビリテーショ ン学科作業療法学専攻 =前期のみ実施	⑩11	8	1.4	
	〈介護学〉	⑩ ⑩ ⑩	専	現	3.2	×	(1)介護・福祉について, 幅広 い知識と高度な技術を身につ けたい者, (2)リハビリテーシ ョンチームの一員として働き たい者, (3)地域活動を通じて 介護・福祉の分野で働きたい 者	書類審査・提出課題レポー ト・面接 (注)出願前に本学教職員と 最低1回の個別面談が必要 (福祉工学科はWeb面談も 可能) (書類)自己アピール書, 調 査書	-	(注)	⑩10.3 } 10.11	10.16	10.21	10.31		⑩5 ⑩1 ⑩3 ⑩4 ⑩1 ⑩0	3 0 0 4 1 -	1.7 - - 1.0 1.0 -	
	-福祉工 〈健康情報〉	⑩ ⑩ ⑩	専	現	3.0	×	(1)健康機器・道具の開発に興 味のある者, (2)福祉技術に関 する高度な知識を有する社会 福祉士を目指す者など												
	〈リハビリデザイン〉	⑩ ⑩ ⑩					(1)福祉を考慮した住環境・地 域づくりに興味がある者, (2) バリアフリーの住宅改修など の素養のある社会福祉士を目 指す者など												
経済-経済		⑩30 ⑩ ⑩ ⑩	専	現	3.0	△	(1)現代の社会問題について学 び研究すること, (2)本学の 「地域研究プロジェクト」等 の社会参画プログラムに参加 すること, (3)ビジネスや医療 ・福祉において新たなアイデ ィアや企画を提起して挑戦す ること, (4)諸活動の実績や取 得資格があり, 入学後も自主 活動の場で活動すること		-	(注)	⑩11.28 } 12.5	12.11	12.16	12.26		⑩16 ⑩4 ⑩1	16 4 1	1.0 1.0 1.0	

●入試名称 大 学 (問合せ先等)	学部-学科 (専攻・コース)	募集人員	出 願 資 格				選 考 方 法	2017年度入試日程					備 考	2016年度入試結果				
			出願 時区分	現 浪 区 分	成 績 基 準	取 得 資 格 績		特 定 条 件 ・ 求 め る 学 生 像 等	工 期 前 接 触 日 間	事 前 面 接 業	出 願 期 間	試 験 日		合 格 発 表	入 学 手 続 日	合 否 判 定 評 価 法 、 地 方 会 場 、 新 増 設 、 そ の 他	出 願 者 数	合 格 者 数
●AO入試 日本福祉大学 (続)	国際福祉開発 -国際福祉開発	㊦12 ㊦12 ㊦12	専	現	3.0	×	(1)確かな英語力を駆使して、ビジネスや開発援助などの領域で、自ら情報発信して活躍する意欲を持つ者、(2)国際貢献・NPO・NGOなどに関する本学部のプログラムに積極的に参加できる者、(3)環境などの地球的課題に継続的に取り組む意欲のある者、(4)国際連携などの授業をデザインできる英語教員を目指す者など	書類審査・提出課題レポート・面接 (注)出願前に本学教職員と最低1回の個別面談が必要 (書類)自己アピール書、調査書	-	(注)	㊦9.9 } 9.16	9.25	9.30	10.11	*合否判定法は非公表 (注)「求める人物像」は要項確認 (注)面談はAOガイダンス、オープンキャンパス、進学相談会等で実施 (注)オープンキャンパス→7月10日・17日、8月21日・28日、10月9日・23日	㊦11 ㊦2 ㊦2	11 2 2	1.0 1.0 1.0
	看護-看護	10	専	現	3.8	×	(1)「看護」をしたと思う者、(2)主体的に学ぼうとする意欲を持つ者、(3)他者に関心を向け、理解しようとする者、(4)保健・医療・福祉について広く関心を持つ者、(5)地域社会への貢献をめざしたい者、(6)コミュニケーションの基礎となる国語力を有している者		-	(注)	9.9 } 9.16	9.25	9.30	10.11	*合否判定法は非公表 (注)面談はAOガイダンス、オープンキャンパス、進学相談会等で実施 (注)オープンキャンパス→7月10日・17日、8月21日・28日	25	10	2.5